
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 8月2日～8月8日

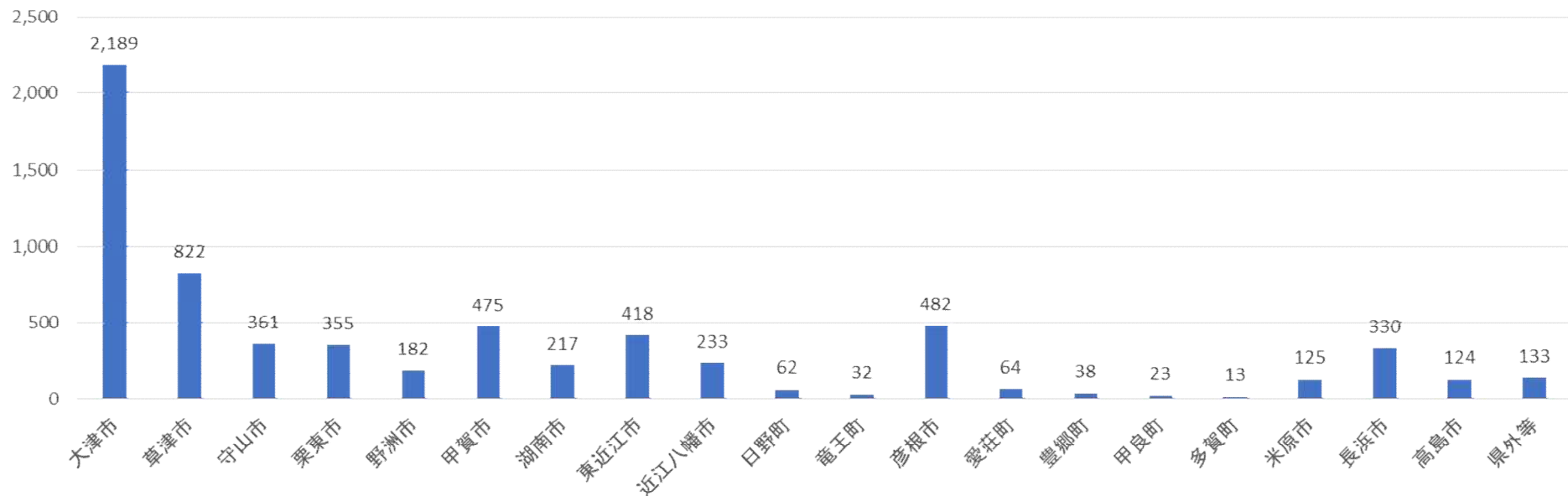
8月10日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(8/2~8/8)	611人
累計(8/8時点)	6678人

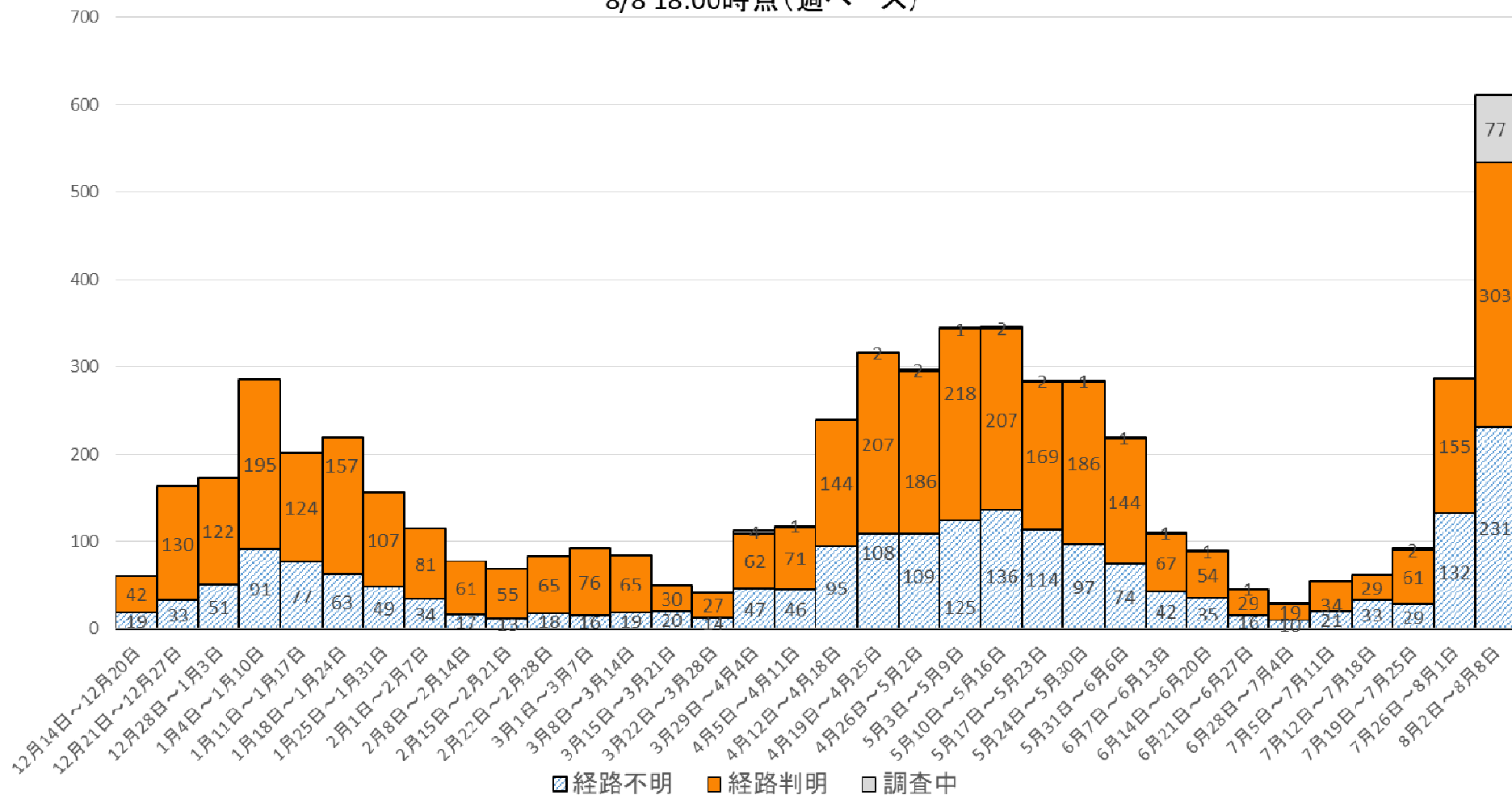
2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

① 流行曲線(公表日別)(8月8日現在)

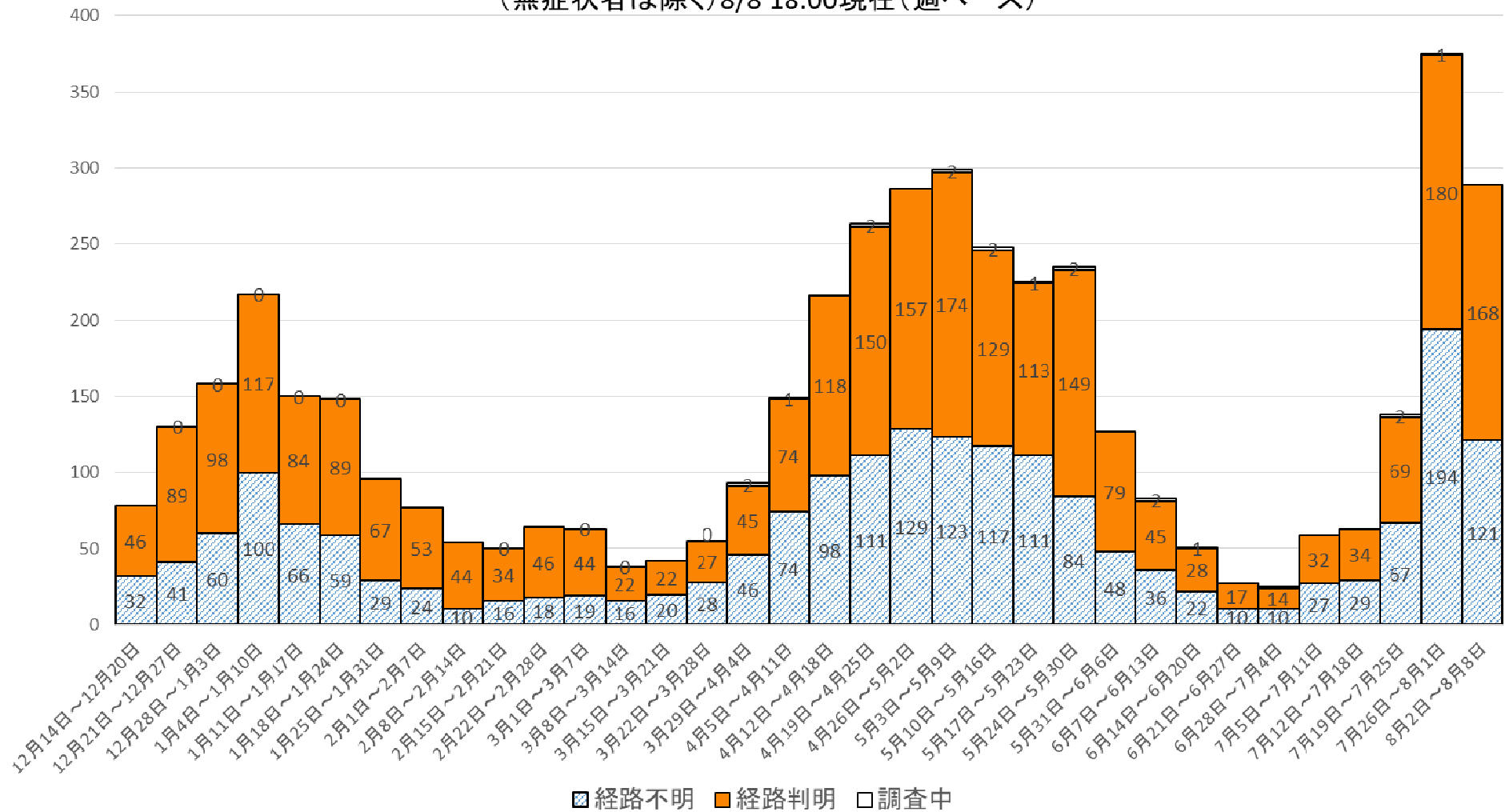
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
8/8 18:00時点(週ベース)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)(8月8日現在)

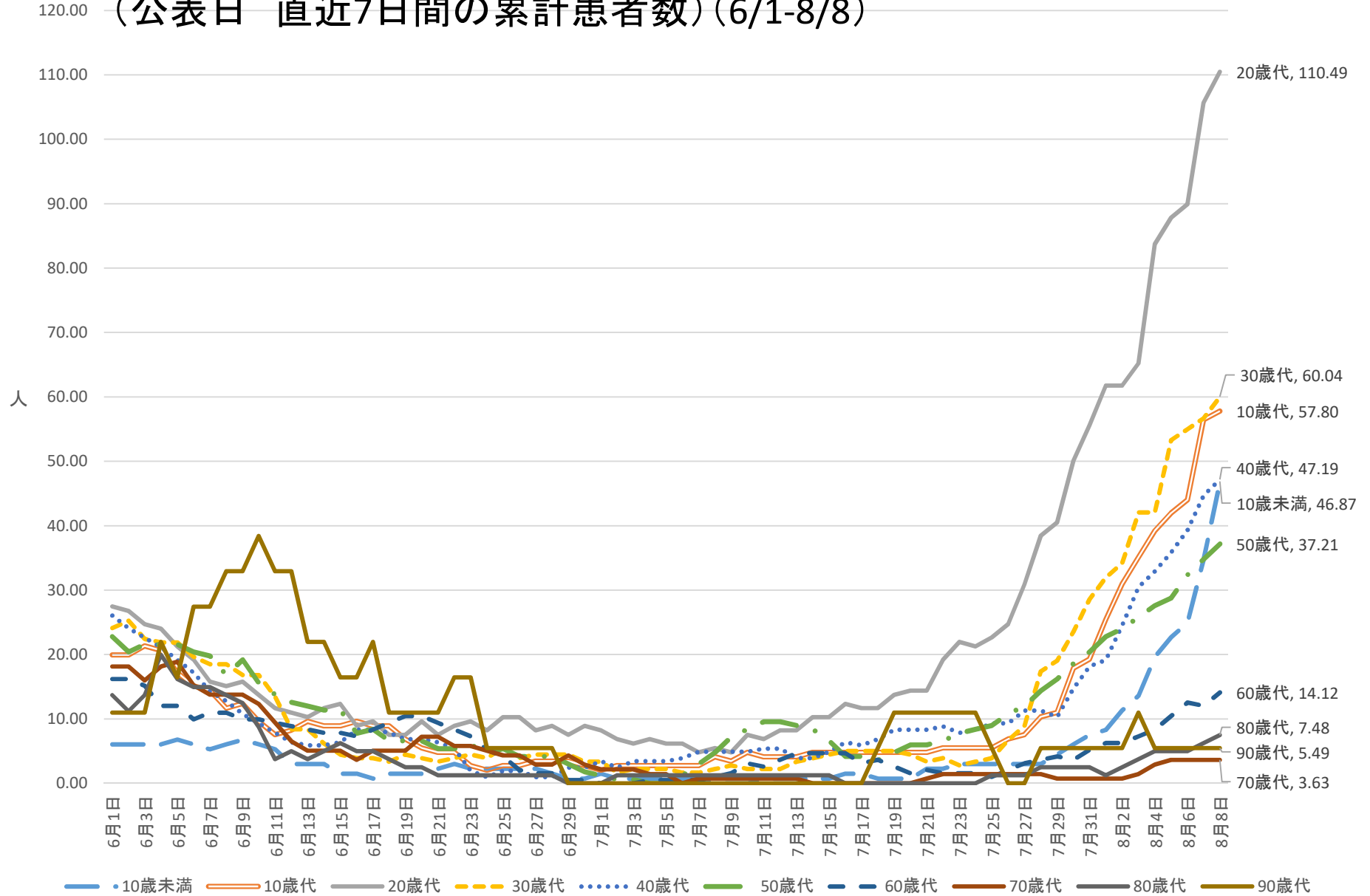
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)8/8 18:00現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後8/8以前に発症した患者が届出されることがあります。

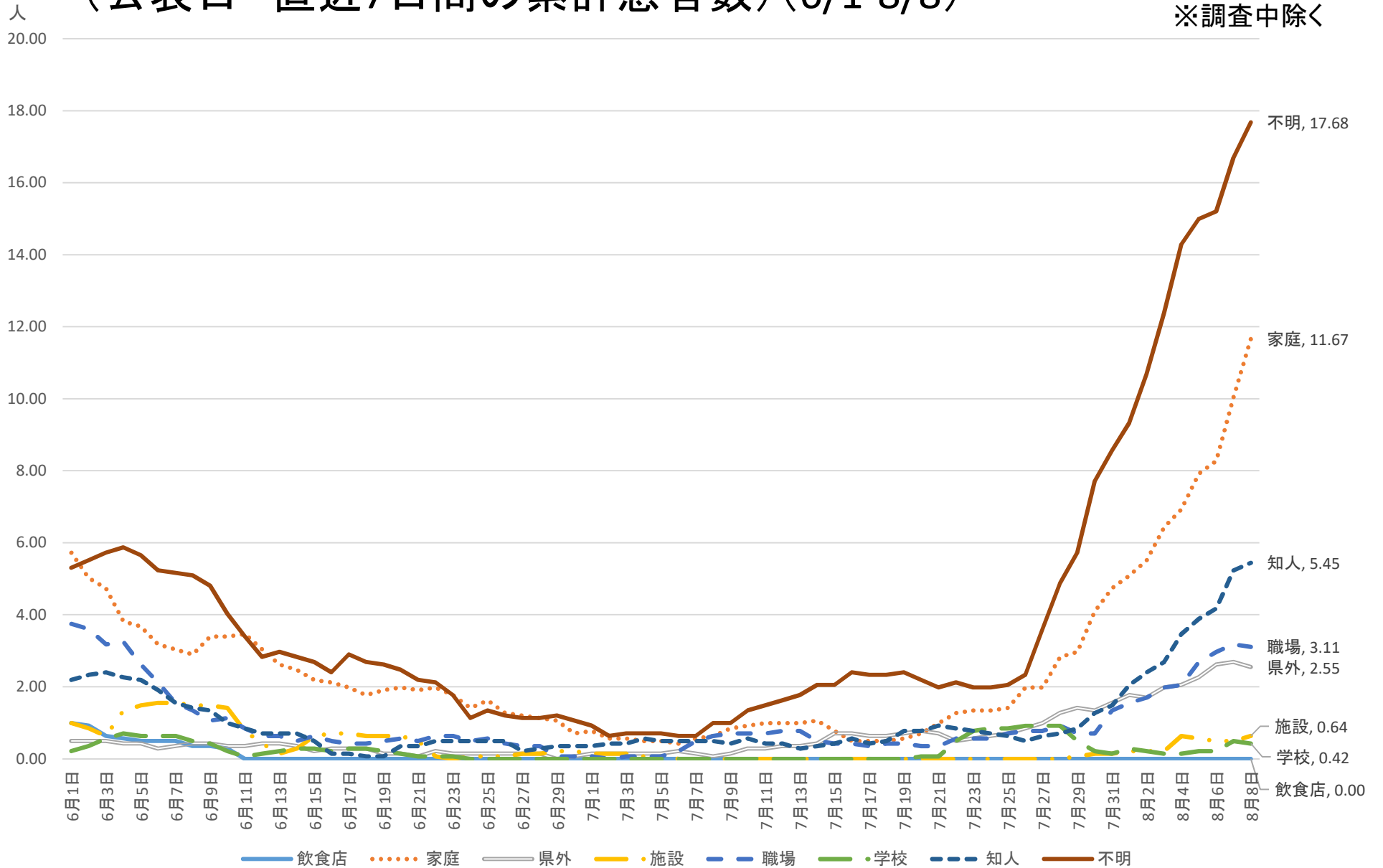
4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-8/8)



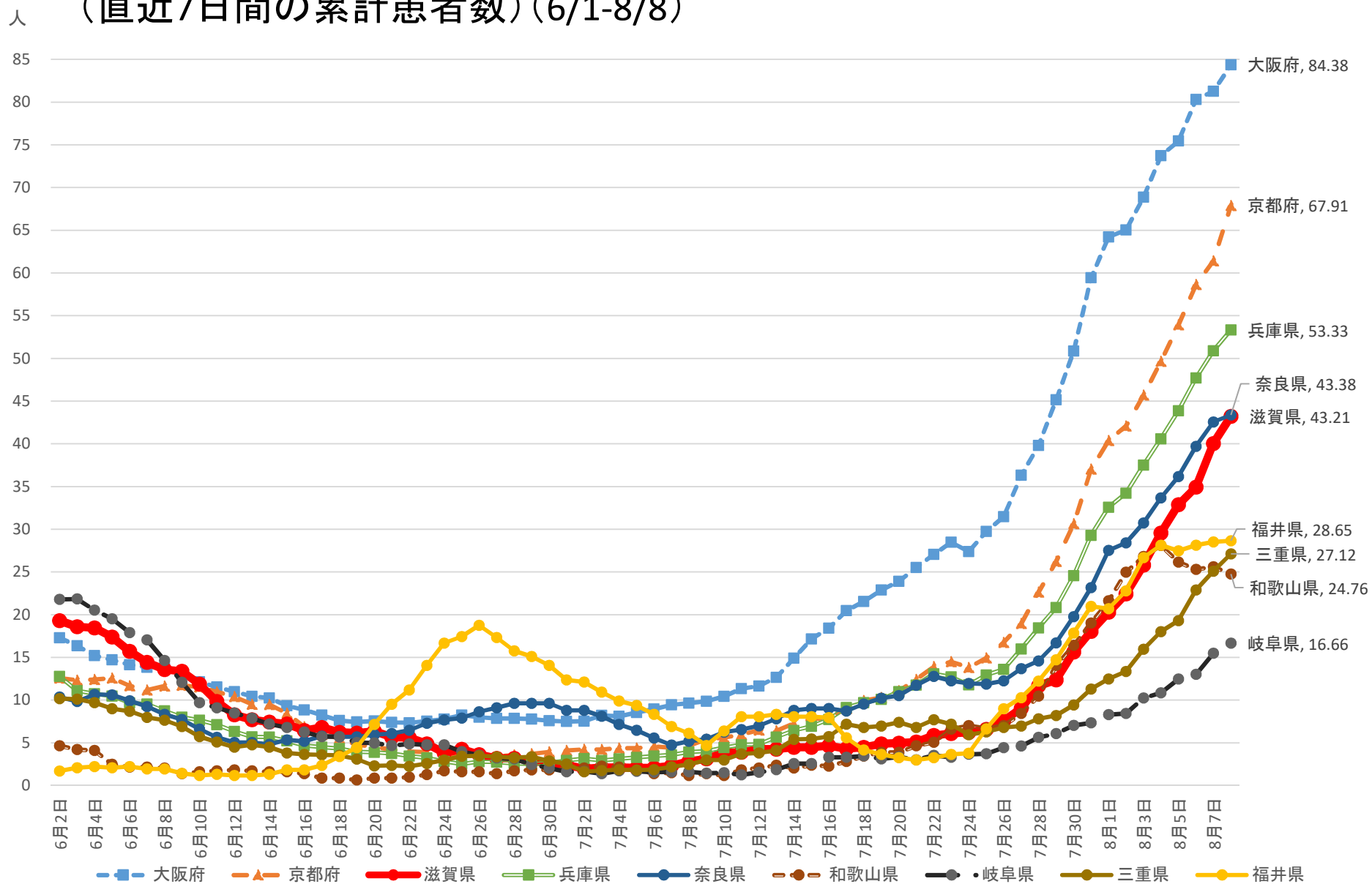
5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-8/8)



6) 近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(6/1-8/8)



2、県内の感染状況と体制について(8/8現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	374	284	273	11	90	677	312	307	5	129	236

2) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数						入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中								
				重症	中等症	軽症					
PCR検査数 (うち行政検査分 (うちその他検査分	117,840 36,241 81,599)	721	273	4	40	229	141	307	5,863	94	
抗原検査数	58,990										4,924

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺) が必要

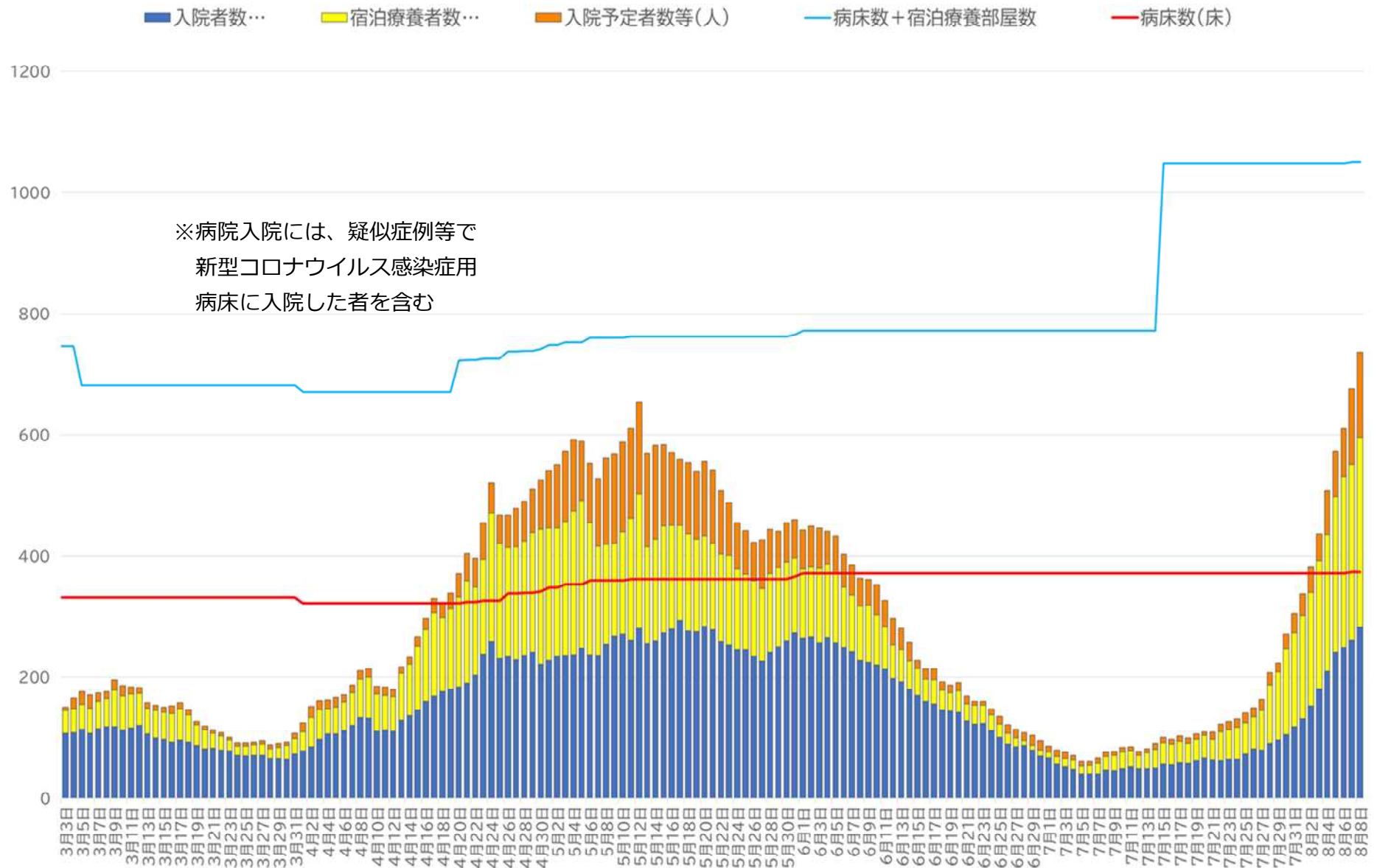
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

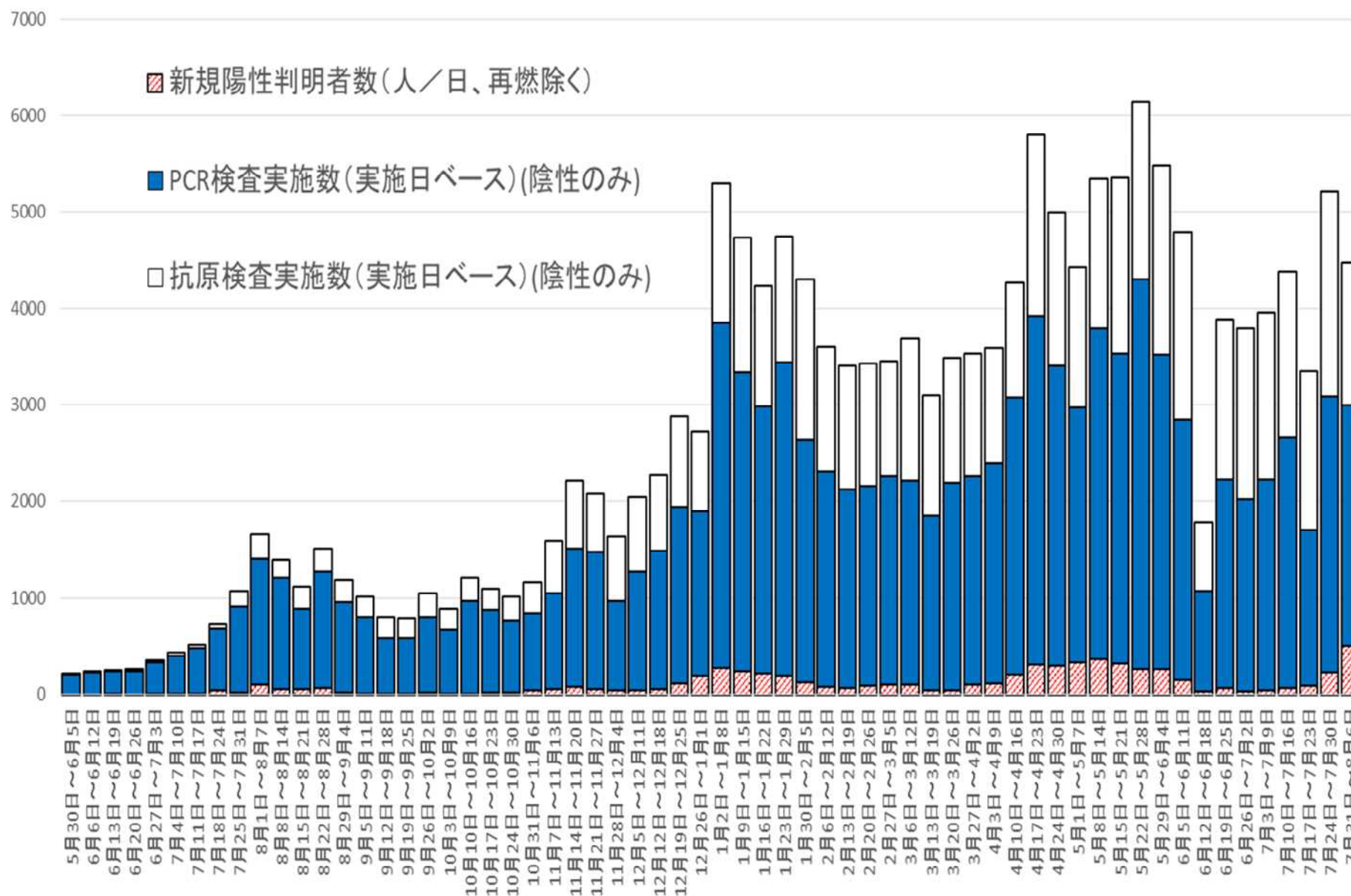
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

3人

3)入院医療体制について



4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



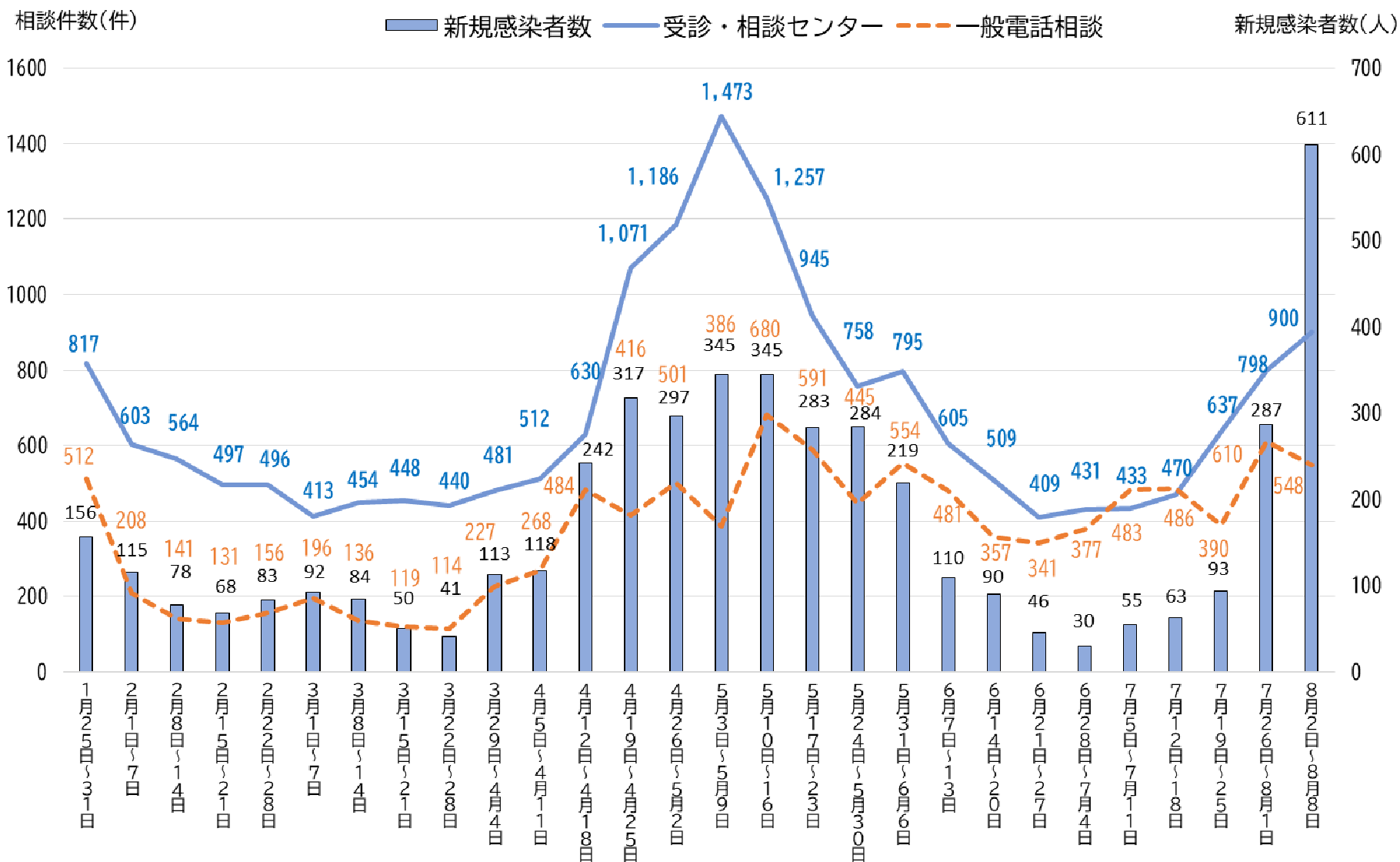
5)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、8月6日現在の陽性率は10.7%でした。

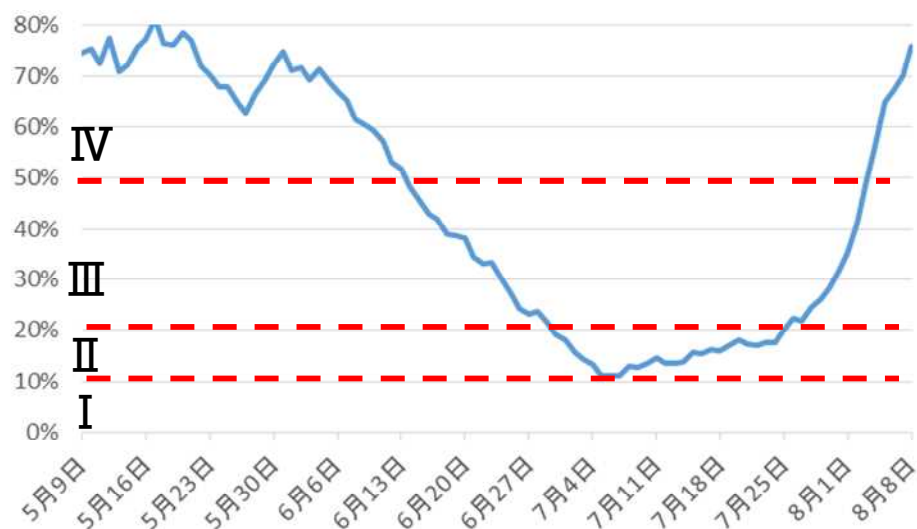
6) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



7)その他の県内の感染動向

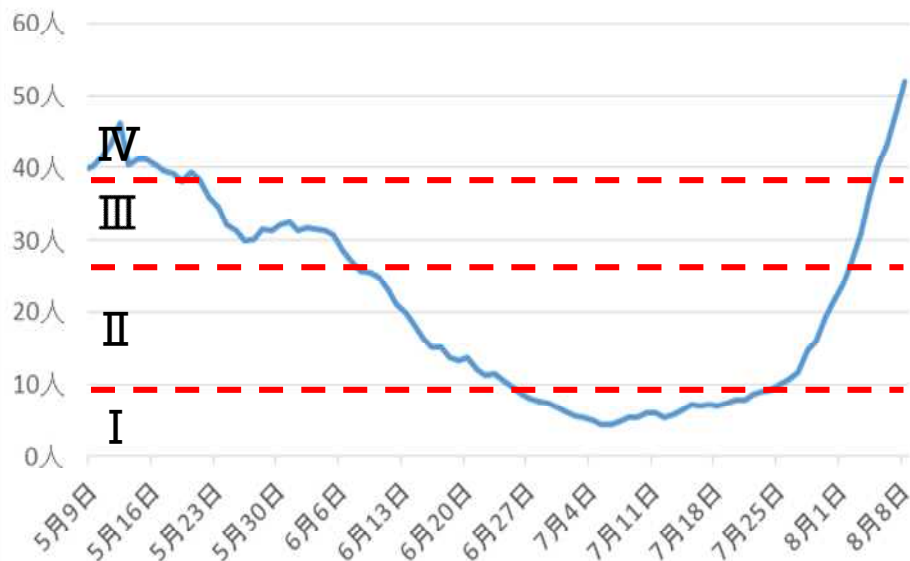
最大確保病床の占有率



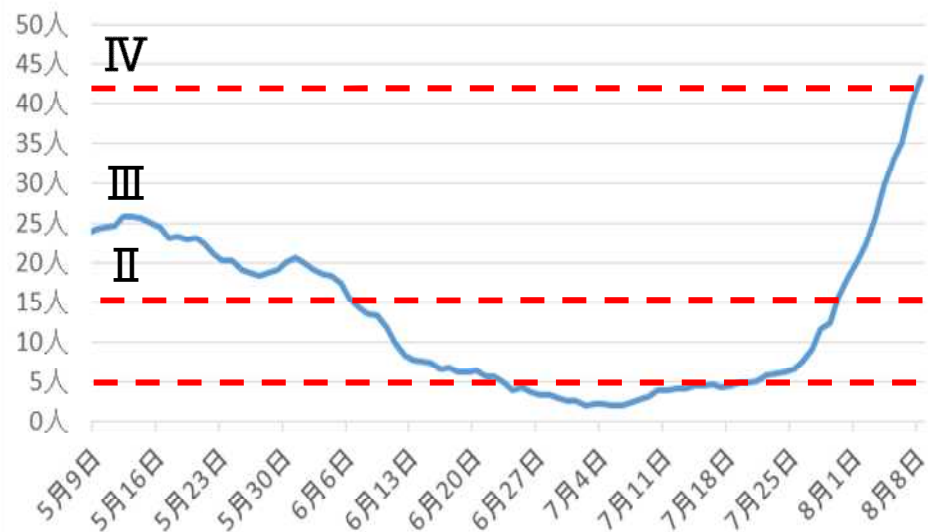
重症者用病床の最大確保病床の占有率



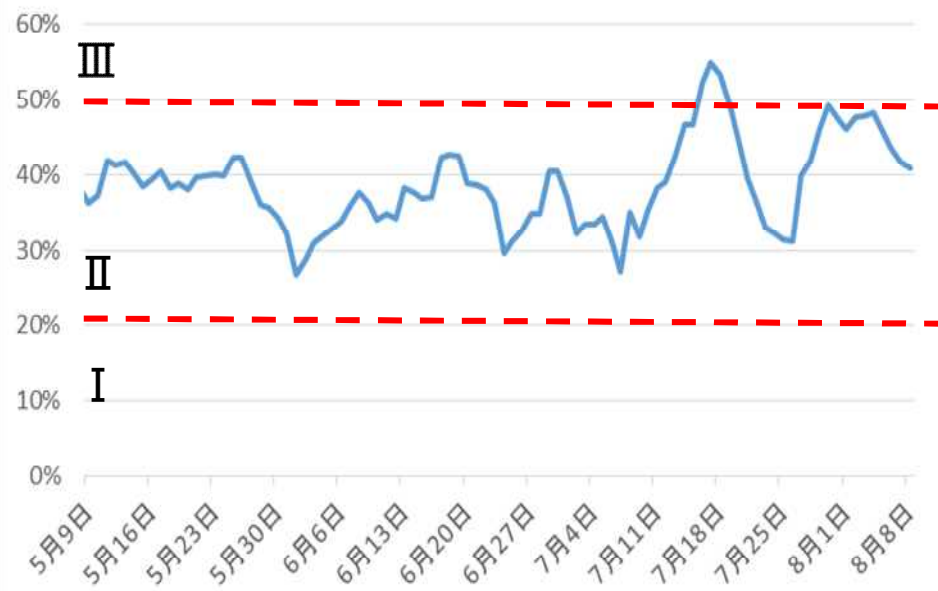
人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



感染経路不明割合



評価(8/2~8/8の感染状況)

- 近隣府県の多くは新規感染者数が急増しています。本県に強く影響すると思われる京都府では、第4波と異なり非常に速いスピードで新規陽性者数が増加しており、連日、過去最多を更新しています。近隣府県は今後も増加する可能性があります。
- 本県においては、8月2日にステージIIからステージIIIに引き上げました。しかし、8月7日にはこれまでで最も多い117人の新規陽性者数が報告され、流行状況および医療提供体制に関するステージ判断の指標においては、改善を認めませんでした。8月6日には、ステージをステージIV（特別警戒ステージ）へ引き上げ、8月8日から本県へまん延防止等重点措置が適用されましたが、すべての曜日で過去最多の新規陽性者数を更新しました。
- 20歳代の感染者数が多く、感染経路不明の患者と共に急増しています。また、60代以上を除く他の年齢層へも感染が拡大しています。保育関連施設および学校の部活動等に関連したクラスターを認め、10歳未満および10代の患者数はこれまでで最も多く報告されました。
- 夏休み期間中は、部活動、学童保育や学習塾等の時間が通常よりも長くなり、より感染対策が必要です。事業所関連のクラスターも発生しており、帰省に伴う移動により新規陽性者が、増加する可能性があります。通常医療および新型コロナウイルス感染症の医療を維持するためには、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数を減少させる他に方法はありません。
- 改めて、個人の対策および施設等における対策が基本に準じて適切に実施できていることを確認することが必要です。普段からの手洗い、会話時のマスク着用、換気や密の回避など基本的な感染対策の徹底が最も効果的であることを再認識してください。また、お盆の帰省や旅行については、「行かない」「呼ばない」「延期」の検討をお願いします。